

市有財産活用手法検討シート

用途	施設名	旧旭川第2中学校	
	施設用途	学校教育施設	
	施設所在地	旭川市東旭川町共栄	
	都市計画区域区分	市街化調整区域	
建物	建築年度	1984年(築37年)	
	建物延床面積	3,167.25㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造 地上3階	
	法適合性の状況	耐震化	新耐震基準適合
		バリアフリー	法適用前
		アスベスト	詳細調査未実施, 煙突断熱材にアスベスト使用あり
		VOC対策	法適用前
		省エネルギー	法適用前
	避難所指定の有無	あり	
	建物に関する特記事項	・校舎昭和60年, 体育館は昭和61年の建築物 ・令和2年3月31日閉校	
有償貸付の見込み	建物の耐震性は確保されているが, 体育館用ボイラー煙突断熱材にアスベストが使用されており, 現在, 塞込みにより対応していることから, 建物の利活用に当たっては, 煙突改修工事又は代替え暖房設備の設置が必要であるなど, 一定の改修工事が必要である。現在, 本市に対し, 貸付けによる利用希望の相談が寄せられている。		
建物付売却の見込み	建物の耐震性は確保されているが, 建物の利活用に当たっては, 有償貸付と同様に, 一定の改修工事が必要である。現在, 本市に対し, 購入希望の相談は寄せられていない。		
土地	敷地面積	8,388㎡(グラウンドを除く。)	
	土地に関する特記事項	・道道旭川旭岳温泉線の沿線沿いの土地であるが, 道道で分断された飛び地あり。 ・当該地は埋設文化財包蔵地ではない。 ・測量未実施 ※グラウンド部分は, 庁内での活用を検討中	
	土地売却の見込み	市街化調整区域であり, 建築物の建設に制限があることから, 仮に校舎・体育館を解体したとしても, 売却の見込みは低いと考える。	
庁内の利活用の意向		利活用の意向なし ※グラウンド部分は, 庁内での活用を検討中	
用途廃止検討に際しての地域協議の状況		平成28年度から, 保護者や関係市民委員会への説明会の開催等を通じ地域住民を交えた協議を得て, 令和2年3月末に閉校	
活用手法を検討する上での地域協議の必要性		今後, 利活用候補者が決定した際に, 対応を検討する。	
市有財産の活用手法		庁内活用 ・ 売却 ・ 有償貸付	

写真1 建物全体の様子が分かるもの



写真2 建物の立地環境が分かるもの



写真3 建物固有の課題が分かるもの(分断された飛び地)

